

阿武隈川改修100年事業について

阿武隈川の治水対策は、宮城・福島県境から上流については大正8年(1919年)から、県境から河口までの下流部については昭和11年から直轄事業として本格的な治水事業に着手し、平成31年(2019年)に100年の節目を迎えます。

これを機に、阿武隈川流域内の社会経済と川との関わり、これまでの事業効果等を流域住民の皆様幅広く理解いただくとともに、流域一体となって阿武隈川の未来を考えていくための取組みを進めていきたいと考えています。

【実施予定内容(案)】

(2018年度)

以下をイベントとして実施。

- ・トップセミナー
- ・気候変動に関する学識者との勉強会
- ・平成10年災害から20年
- ・その他

(2019年度)

- ・記念シンポジウム
- ・その他

【実施体制(案)】

(2018年度)

- ・ 主な主催者：国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
：阿武隈川上流大規模氾濫時の減災対策協議会
：一般社団法人東北地域づくり協会「平成30年度みちのく国づくり支援事業」
- ・ 後 援：阿武隈川サミット実行委員会 等

(2019年度)

今後順次調整予定